

パブリックコメントの内容および市の検討結果～公共施設の適正配置等に関する基本計画(素案)～

意見概要	市の検討結果
小学校・中学校	
<p>099 中原小・ひばりが丘中の建替えに関し、小中一貫校の設置も検討するのか。その場合は教育内容の問題にもなるため、計画を市民に知らせてほしい。</p> <p>中原小・ひばりが丘中の建替えに際して小中一貫校化することはやめてほしい。</p>	<p>中原小・ひばりが丘中の建替えに関しては、複数の選択肢を比較考量する際に、小中一貫校の設置についても選択肢に含めて検討する必要があるものと考えてはおりますが、様々な課題もあるものと想定しております。具体的な検討結果については、本計画にもあるとおり、本年度中にお示しする予定です。</p>
<p>100 小学校の統廃合は安易に行うべきではない。 【3件】</p>	<p>小学校の統廃合の是非については、慎重に検討した上で判断します。</p>
<p>101 小学校の統廃合は、長期的な見通しのもとで計画し、地域住民や保護者の意見を十分に聞き、慎重に進めるべきである。 【2件】</p> <p>小学校の統廃合に当たっては、卒業生の理解のためにも、丁寧な情報提供と協議を求めたい。</p> <p>小規模小学校の集中地域における学校統廃合について、児童数だけの問題で決定しないでほしい。学校の統廃合は、地域住民や学校関係者への十分な説明と納得が必要な問題である。</p>	<p>小規模小学校の集中地域における学校統廃合については、児童数や地域的な近接状況、学校施設全体の更新需要の高まり等を総合的に捉えた上で検討課題としたものです。</p> <p>検討の結果として統廃合を推進する方向となった場合には、地域協議会の設置等により、保護者や学校関係者をはじめとする地域住民の皆様と丁寧な対話をしていく考えです。</p>
<p>102 小規模校を統廃合した後の施設利用方法については、経済性ばかりを優先せず、市民団体に役立つものにしてほしい。</p>	<p>今後、本計画に基づき、個別課題の具体的な検討を進めていく中で、いただいたご意見も参考とさせていただきます。</p> <p>なお、一般論として、行政が経済性を優先する場合、それは市民から負託を受けた限られた財源の配分バランスを考慮した上で、そうすることが市民全体のためになると判断するからであって、経済性優先と市民の利益とは相反するものではないことをご理解ください。</p>
<p>103 特別支援学級について、配置計画の見通しに困難を感じる状況は理解できるが、至急、計画を明示してほしい。本計画では、見直しの方向性や今後の取組スケジュールで特別支援学級に全く触れていないが、認識が希薄なのではないか。</p>	<p>本計画は、公共施設全体に対する網羅的・概括的な計画である性質上、特別支援学級に限らず、各施設分野における個別の要素について詳しく取り上げてはおりません。本計画においても一定の課題認識は示しているとおおり、今後検討が必要と考えていますので、いただいたご意見も参考とさせていただきます。</p>
<p>104 小学校35人学級化への対応に関し、短期目標としながら「通学区域の変更により対応することも選択肢」としているが、通学区域の変更を実施する場合は、中長期的に検討してほしい。</p>	<p>小学校35人学級化への対応については、ご指摘いただいた箇所の本文や、今後の取組スケジュールで示しているとおおり、検討は短期、実施は短期・中期と考えています。ご指摘いただいた箇所の項目見出しの表題について、記載内容を改めて本文やスケジュールと合わせます。</p>